

# 自分らしいワーク&ライフを 選んだのはASOの通信課程

# 叶える為に 程です。

働きながら学ぶ通信課程。仕事と資格取得の両立が難しいと感じている方もご安心ください。  
ASOの通信課程では、自宅学習への継続的なサポートやスクーリングに通いやすい立地、万全の国家試験対策等、様々なサポートによって、自分らしいワーク&ライフを叶えながら一歩先のステージへと導きます。

## 高い教育力で合格まで徹底サポート

### 驚異の 国家試験合格実績

九州でもトップクラスの合格実績。  
ASOの手厚い学習サポートで毎年多くの合格者を輩出しています。

#### 社会福祉士通信課程 第32回 社会福祉士国家試験

合格者数  
**No.1!!**  
15年連続

ASO合格率58.7% 180名中102名が合格 全国平均26.2%の合格実績

#### 精神保健福祉士通信課程 第22回 精神保健福祉士国家試験

合格者数  
**No.1!!**  
8年連続

ASO合格率93.0% 100名中93名が合格 全国平均62.1%の合格実績

### 合格実績は「実数」が大切!

ASOの合格実績は、受験者数のうち何名が合格したのか、明確に分かる「実数」で表記しています。

### データで見る ASOの通信課程

ASOの通信課程は、様々な職種・年代の方が通われています。  
ご自身のライフスタイルに合わせた勉強方法で、無理のない学生生活を送られています。

#### 男女比



#### 年代



#### 卒業率



## ASOならではの学習環境へのこだわり

### スクーリングに 通いやすい立地

スクーリング会場となる厚生医療福祉専門学校 福岡校は、  
JR・地下鉄「博多駅」から徒歩8分、福岡空港から  
地下鉄「徒歩13分」と大変通いやすい立地にあります。



### 専門実践教育訓練 給付制度

資格を取って支援の幅を広げたい！新たな分野でチャレンジしたい！と頑張るあなたを応援する、「専門実践教育訓練給付制度」を利用できます。受講者本人が教育訓練施設に支払った教育訓練経費の最大70%に相当する額が給付されます。

最大  
**70% 給付**

詳細はP17をご覧ください

#### Contents

p4-5 ... 社会福祉士という資格 p6-7 ... 精神保健福祉士という資格 p8-11 ... 社会福祉士一般養成通信課程 p12-15 ... 精神保健福祉士短期養成通信課程  
p16 ... 学習サポートについてよくある質問 p17 ... 専門実践教育訓練給付制度について p18 ... 通信課程説明会日程 p19-20 ... 募集要項

p21 ... 自由から入学までの手続き p22-29 ... 社会福祉士一般養成通信課程 募集概要 p30-33 ... 精神保健福祉士短期養成通信課程 募集概要  
p34-37 ... 入学選考・各種学習サポートについて p38-41 ... 自由について p42-46 ... 資格記入例 p47-56 ... 進路資料 p57 ... プライバシーポリシー

# 今、注目される ‘社会福祉士’という資格

## 社会福祉士は 様々な場所で 活躍しています

社会福祉士は専門的な知識や技術を用いて、高齢や障がい等の理由により生活をするうえで困難を抱える人たちの支援にあたる専門家としての国家資格であり、福祉社会を担う専門職として高く評価されています。ライフスタイルが多様化した現代社会において、福祉の仕事は人々が生活する場面のすべてに関わっています。社会福祉士は様々な分野で活躍することができると同時に、今後益々、社会福祉士の存在が必要不可欠となってきています。



**幅広い知識を持ち、多角的な支援を行う社会福祉士へ**  
現在、介護支援専門員として介護が必要な高齢者の在宅生活の支援を行っています。また実習生の指導や、地域の介護支援専門員に向けた研修会の企画・運営なども行っています。介護支援専門員の業務は、介護保険制度だけでなく、障害者総合支援法や成年後見制度、生活保護法、医療保険制度など幅広い知識が必要になります。また、ご利用者本人の個別支援だけでなく家族支援やその地域支援が求められる場合も多く、ソーシャルワークの知識や技術が必要だと感じ、社会福祉士の取得を目指しました。

**ASOでの学びが複合的な課題の支援に繋がる**  
資格を取得した今、様々な場面で身につけたことが役に立っていると感じています。例えば、高齢で介護が必要な両親と障がいを持つ子どもの世帯や、経済的な課題を抱え虐待のリスクが高い世帯の支援など、資格取得前には支援の難しさを感じていましたが、ASOで得た知識や理論を活用し、解決方法を見出せるようになりました。また、スクーリングを通じて出会った仲間たちとのネットワークが実際の仕事にも活かされています。

**これから社会福祉士を目指す皆様へ**  
レポート提出や受験勉強は大変でしたが、レポート作成のポイントや受験勉強の方法、試験当日の心構えなどをスクーリングの時に教えて頂いたことで効率的な学習ができました。卒業した今でもASOの先生や同僚の仲間との交流は続いていますし、この繋がりは一生の財産です。これから社会福祉士の取得を考えている方々には是非、ASO通信課程の門を叩いていただきたいと思っています。



## 広がる活躍の場

社会福祉士が求められる多くの分野で私たち卒業生が活躍中です。

- ▶ 社会福祉協議会
- ▶ 地域包括支援センター
- ▶ 学校
- ▶ 介護保険関連施設
- ▶ 刑務所
- ▶ 行政
- ▶ NPO法人
- ▶ 福祉サービス事業所
- ▶ ハローワーク
- ▶ 医療機関
- ▶ 児童・障がい者等福祉施設



## ▶ スクールソーシャルワーカー

**「社会福祉士」資格が活きる支援に**  
現在、スクールソーシャルワーカーとして子どもの課題解決を図るためのコーディネートをしています。社会福祉士は分野が幅広く、教科書と向き合うだけではわからないことが多いですが、実習やスクーリングを通して理解を深めることができました。あらゆる分野の知識をASOで学べたからこそ、課題解決に向けた動きが定まってきたと感じています。

## ▶ 生活困窮者支援

**繋がり構築するソーシャルワークを**  
NPO法人事務局長として、生活困窮者の一級生活支援事業や生活相談業務、住まいに関する支援等を行っています。福祉の経験が全くないところからのスタートですが、生活者のサポートや、スクーリングで出会った仲間の支えがあり、資格を取得することができました。ソーシャルワークの基本原則や理論、仕事のニーズを尊重する姿勢など、資格取得によって得た見込みが業務でももちろん、日常のあらゆる場面で活かされていると実感しています。



## 社会福祉士になるには

社会福祉士の資格を取得するためには、社会福祉士国家試験に合格し、厚生労働省に登録する必要があります。国家試験を受験するためには、法令に基づき下記のいずれかの条件を満たしていなければなりません。

### 社会福祉士の資格要件



\*1 社会福祉士生活福祉司身体障害者福祉司生活相談員社会的福祉司老人福祉指導士等4年

## 学びの特色

### 1 通いやすさを考えて「集中型」・「分散型」のタイプを選べるスクーリング

前・後期合わせて8日間必要なスクーリングは、連続する4日間×2回に分けられる「集中型」、土日を利用して2日間×4回受講できる「分散型」から選択することができます。

**Chat GPT** 生活圏に合わせて選べる受講場所！

北九州近辺や大分・山口に在住の方は、北九州会場でも1回スクーリングを受講できます。

**福岡会場**  
 厚生医療福祉専門学校 福岡校  
 福岡市博多区博多駅前2-12-29

**北九州会場**  
 厚生情報ビジネス専門学校 北九州校  
 北九州市小倉北区護国2-11-33

※スクーリングは1回受講可能です。上記の会場以外では受講不可となります。詳しくは各会場ホームページをご覧ください。  
 ※上記の会場は2024年度までです。上記の会場以外では受講不可となります。詳しくは各会場ホームページをご覧ください。

登録日数は8日間。長期休暇は不要!

	集中型	分散型A	分散型B
前期	6月 実習指導(実習指導者のみ受講)・併修(併修) 福岡会場 第3土・日	8月 福岡会場 第4木～日	福岡会場 第4土・日
	10月	福岡会場 第2土・日	
	11月		北九州会場 第2土・日
	12月	福岡会場 第1土・日	
後期	1月		北九州会場 第2土・日
	2月 福岡会場 第4木～日	福岡会場 第4土・日	福岡会場 第4土・日
	7月 実習指導(実習指導者のみ受講)・併修(併修) 福岡会場 第2土・日		

厚生労働大臣指定養成施設

# 社会福祉士

一般養成通信課程

専門実践教育訓練給付制度 対象学科  
 指定番号:80017-182002-6

1年6ヶ月(4月入学～翌年9月卒業) / 200名

### 2 総合的なカリキュラムで実践力のある社会福祉士を養成

高齢者・児童・障がい者の分野に偏らず、ソーシャル・ワーカーとしての社会的な実践力を養成するための充実した演習を行い、実践力を養っています。

**演習内容(例)** 福利施設の見学、各分野の施設禁止(法)実習指導/自己実践/ロールプレイング/発議/提案(案)及び知的障がい者の相談と支援/ケースマネジメント/面接スキル/コミュニケーション・スキルワーク 等

### 3 ASOオリジナルの課題は国家試験に直結

試験に精通した教員が作成したオリジナル教材は、解答することで国家試験対策に繋がります。レポートには必ず教員の解説がつき、フィードバックも受けています。

Web説明会視聴専用

#### 在校生の学びの過程も活かすために

現在、障がい者の自治型自立訓練施設の管理者として勤務しています。障がいのある方の可能性を広げ、共生社会を目指すにあたり、社会福祉士として深い知識と視野を持つことが不可欠であると感じたため、受講を決めました。スクーリングやレポートでの学びは実践で活かせることもあり、学びの過程も大切であると実感しています。福祉業界の動向や、最新情報に基づいた講義を受けることで、実践に有効なだけでなく、国家試験の学習にも繋がっていると感じています。



社会福祉士 北九州専門学校にて福祉会 研修生 山崎 三利美

## 専任教員による手厚いサポート

#### 続けられる

学習の進め方や仕事との両立等、1人ひとりの状況にあわせてアドバイスを行います。

#### 質問できる

電話やメール、専用質問窓口よりライフスタイルに合った方法で時間を問わず質問を受け付けます。

#### 必要な情報をいつでも

定期的に機関紙を配布。国家試験に関する情報や業界の時事情報を配信します。

#### 長期にわたり実績を残せるサポート力

ASOの社会福祉士通信課程は今年度で19期生をお迎えしました。卒業生も約3,000名となり、全国各地、幅広い領域で活躍されています。本課程では資格取得をゴールとせず、「実践力のある社会福祉士」の養成を最大のテーマとしており、長年の実績、ASOの教育力で、社会福祉士国家資格取得までサポートさせていただきます。同じ目標を目指す仲間と高め合いながら過ごす時間は、これからの人生の糧となります。目標実現に向けて、ともに頑張ってください。



社会福祉士一般養成通信課程専任教員 田原 寿史

#### 受講者データ



#### 受講者の居住地



## 年間スケジュール

	前期												後期					卒業	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月		9月
レポート 27本*	計27本																		
スクーリング 8日間 (休日の日数含む)	9月～6月の中で実習日を調整 6日間×4回(合計180時間以上)																		
実習 164時間	9月～6月の中で実習日を調整 6日間×4回(合計180時間以上)																		
入学	社会福祉士国家試験																		

## 履修方法

### 自宅学習

#### レポートについて

科目ごとに合計22本のレポート(科目27本、相対評価科目5本)の提出が必要です。レポートが国家試験に直結した内容になっていますので、誤りながら学習することがその国家試験の学習に影響しています。



#### よくあるお問い合わせ

#### ① レポートを写せるか不安です...

オリジナルのレポート作成紙で、原稿用紙のルールからレポートの作成手順まで詳しく解説し、初めてレポートを書く方も、安心して学習が進められます。

#### ② パソコンを持っていないのですが、大丈夫ですか？

本校では全ての方に学びやすい環境を整えています。レポートの提出方法を支援できます。

①学習補助教材の原稿用紙に書き込んで提出する  
ご自宅にパソコンをお持ちでない方もご安心ください。学習教材の原稿用紙に書き込んで、提出可能です。インターネット環境の有無も問いません。

②パソコンで作成したものを印刷して提出する  
もちろん、パソコンで作成したレポートも提出していただけます。原稿用紙設定でA4用紙に印刷して提出ください。

### 学習の効果

- 科目レポートで学んだことが国家試験の学習に直結。
- 担当教員からレポートのフィードバックがあるため、学習できているところ、これから学習すべきポイントが分かります。合格にこだわった教材で、国家試験合格をサポートします。



### 理解度チェック

各科目の理解度を高めるため、自宅受験できる試験です。12月(前期)と6月(後期)に解答し提出します。知識の定着度を確認し、試験本番に向けた学習目標の設定に役立ちます。



### スクーリング

スクーリングは、学校で直接講師から授業を受ける履修科目です。現場で活躍している教員から、相談援助に関する理論を事例を通じて実践的に学んでいます。また、実習が必要な方は実習日も行われます。

時間(予定)	内容
9:00～13:00	受付
13:00～12:00	授業
12:00～13:00	休憩
13:00～16:45	授業

### 現場実習

実習経験が1年未満の方は、指定の社会福祉施設等で180時間(および4週間程度)の現場実習が必要となります。原則講師が6日間を1回として4回まで分割が可能です。本校では実習生のご希望ももとに実習日の調整を行っています。実習中の不安なことや疑問点は定期的に担当する教員へ相談できますので、安心して実習に臨むことができます。

\*実習施設の都合により、希望と異なる場合があります。

社会福祉士 実習施設実習施設数	人数	施設
高松	5	56
山形	4	2
広島	2	3
大分	7	7
熊本	4	3
宮崎	3	2
愛媛	3	5
高知	3	3
香川	2	2
徳島	5	5
福岡	4	4

実習が必要な場合は、実習の概要を説明した後に講義を受講致します。出席の前に当課程へご連絡頂くか、学科説明会へご参加ください。

## 社会福祉士国家試験に向けてのフォローアップ体制

### スクーリング

求められる社会福祉士になるための、ケーススタディ(事例検討)を中心とした演習授業



### 第一線で活躍する一流の講師陣から希望の授業を選択可能

業界の最前線で活躍している約20名の講師陣から、様々なテーマ(事例)に合わせた演習科目を学びます。自分の興味がある分野を希望し、受講することができます。

- 講師紹介
- 独立型社会福祉士事務所 代表 成平 俊夫 氏 / 任意従兄 氏
  - 臨床心理士 増尾 豊 氏 / 介護福祉士 藤原 健 氏
  - 福祉系大学 講師 藤原 健 氏 / 介護福祉士 藤原 健 氏

### 専門的な知識を深め、多方面で求められる社会福祉士へ

社会福祉士はソーシャルワークのスペシャリストとして多様なニーズに応えなければなりません。医療機関でのソーシャルワーカーは勿論、高齢者や障がい者、企業経営の分野でも求められています。専門的な知識を身につけ、様々な困難事例に対応できるように学びたい、社会福祉士の役割です。生きつらさを抱えて出ている人を助けられる、社会福祉士を目指してください。



社会福祉士人権啓発委員 田原 麗子 氏

### 国家試験対策講座

国家試験の傾向を知る  
万全の試験対策



定期的に国家試験対策講座を開催しています。ASO独自のスクージュールを通じて、教材の選び方や学習方法まで対策を行いますので、安心して学習を進めることができます。  
\*国家試験対策講座は毎年11月～12月に行われます。詳細は、お問い合わせください。(10/31)

### 交流会

つながり、そして支え合う  
仲間とのネットワーク

地域や年代を超えた仲間との出会いは通信課程の醍醐味の一つであり、交流会は、ネットワークを共有する良い機会です。新たな知識を共有し、視野を広げるきっかけとなる仲間と出会いましょう。寄り合いから国家資格取得を目指します。



### 専任教員による情報発信

受験に必要な情報を  
あらゆる角度から提供

公式LINE「提供生専用ページ」サポート(仮名称)による国家試験受験に向けてのアドバイスなどを提供します。学習を進めるための電子バージョン教材に好評です。

# 経済的にも負担の少ない、充実の学費サポート

ASOには資格取得を最大限にサポートする制度が整っています。あなたの新たなチャレンジを、ASOは全力で応援します。

- 1. 所属長推薦 **10,000**円免除
- 2. 本課程指定実習施設長推薦 **20,000**円免除
- 3. 卒業生特典（通信課程卒業生含む） **30,000**円免除（入学金全額）
- 4. 学科説明会参加特典 **5,000**円免除（入学選考料全額）
- 5. 専門実践教育訓練給付制度 **最大70%**給付

- 6. 麻生塾生涯学習支援制度
  - 1. 履修者賞 授業料の全額返還 ※入学金・実習費・教科書代除く
  - 2. 優秀賞 授業料の半額返還

※1～3の制度は併用できません。※4～6の制度は併用できます。詳細は募集要項(P.35～)をご確認ください。

教育ローン	教育クレジット
<p>●日本政策金融公庫の「国の教育ローン」</p> <p>対象…入学金、授業料、受験にかかった費用、住居に関する費用、教育代など 年率…1.66%(2020年1月現在)</p> <p>お問い合わせ <b>TEL 0570-008-656</b> HP <a href="https://www.jfc.go.jp">https://www.jfc.go.jp</a></p>	<p>●株式会社オリエントコーポレーション</p> <p>対象…入学金、授業料、教科書・教材費、実習費など お問い合わせ <b>0120-517-325</b></p> <p>●ワイジェイカード株式会社</p> <p>対象…入学金、授業料、教科書、実習費など お問い合わせ <b>0570-200331</b></p>

※各金融機関に直接お問い合わせ下さい。

## よくある質問

- Q1** 通信教育を受けるのが初めてなのですが、うまく勉強できるか、最後まで続けられるか不安です…。
- 本学の通信課程は毎年7%近くの受講生が卒業されています。(P.2参照) 通信教育を初めて受けられる方も学習を続けられるよう、ご担当窓口を設置しています。受講生それぞれに合った学習方法をアドバイスいたしますので、安心して受講していただけます。
- Q2** 年齢が高いのですが、受講できますか？
- 幅広い年齢層の方が在籍されていますので、ご安心ください。(P.2参照)
- Q3** 仕事との両立を考えていますが、どれくらいお休みが必要でしょうか？ 宿泊する必要がありますか？
- (社会福祉士) スターティング：8日間(P.9参照) 実習対象者はプラス4日間 実習：24日間  
(精神保健福祉士) スターティング：7日間(P.13参照) 実習対象者はプラス2日間 実習：28日間または29日間  
宿泊については、お住りの地域や交通機関にたがわれるため、各自でご判断ください。本学より徒歩15分圏内には宿泊施設が多数ございます。
- Q4** 実習が必要な場合、近所の施設でできますか？
- 各所に指定実習施設がございます。できる限りご希望に沿った調整ですが、指定実習施設の受け入れ状況により、ご希望に沿えない場合もございます。
- Q5** 受講期間中に実習経験が1年となりますが、実習は必要でしょうか？
- 入学資格・実習経験者の要件については入学時点(2021年3月31日)に年数を満たしていることが必要ですので、実習は必要です。
- Q6** 仕事上とまった休みが取りづらいのですが、実習期間は分割できますか？
- 施設との調整により、分割が可能なお場合もあります。  
(社会福祉士) 実習期間中に3日間×4回に分けて実習することがあります。(P.10参照)  
(精神保健福祉士) 2104実習対象者の社会福祉施設実習120時間のみ、2分割が可能です。また、医療機関実習と社会福祉施設実習は連続した日程ではありません。(P.14参照)

# 専門実践教育訓練給付制度について

最大  
**70%**  
給付

資格を取って支援の幅を広げたい新たな分野でチャレンジしたいと頑張るあなたを応援する、専門実践教育訓練給付制度を利用することができます。受講者本人が教育訓練施設に支払った教育訓練経費の最大70%に相当する額が給付されます。

## 専門実践教育訓練給付制度とは

働く人の主体的で、中長期的なキャリア形成を支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。一定の条件を満たす雇用保険の一般被保険者(在職者)、または一般被保険者であった方(離職者)が、厚生労働大臣の指定する専門実践教育訓練を受講し修了した場合、本人が教育訓練施設に支払った教育訓練経費の一定の割合額(上限あり)をハローワークから支給する制度です。

## 給付対象者

専門実践教育訓練給付金の給付対象者(受給資格者)は、以下のとおりです。

- ① **初めて教育訓練給付金を受給する方**で、講座の受講開始日前までに通算して**2年以上**の雇用保険被保険者期間を有している方
- ② **以前に教育訓練給付金を受給したことがある方**で、前回の教育訓練給付金受給日から講座の受講開始日前までに通算して**3年以上**の雇用保険被保険者期間を有している方

## ASO給付額シミュレーション

例:学費サポート等利用なしの場合

社会福祉士 一般養成通信課程	実習あり	実習なし	精神保健福祉士 短期養成通信課程	実習あり(併修)	実習なし
<p>受講料:473,020円+50% = 336,510円 給付額:473,020円+20% = 94,604円 合計支給額:331,147円 ※自己負担:141,900円</p>	<p>受講料:353,020円+50% = 176,510円 給付額:353,020円+20% = 70,604円 合計支給額:247,114円 ※自己負担:105,906円</p>	<p>受講料:381,730円+50% = 190,865円 給付額:381,730円+20% = 76,346円 合計支給額:239,211円 ※自己負担:114,519円</p>	<p>受講料:341,730円+50% = 170,865円 給付額:341,730円+20% = 68,346円 合計支給額:239,211円 ※自己負担:102,519円</p>	<p>受講料:238,760円+50% = 119,380円 給付額:238,760円+20% = 47,752円 合計支給額:167,132円 ※自己負担:71,628円</p>	<p>受講料:238,760円+50% = 119,380円 給付額:238,760円+20% = 47,752円 合計支給額:167,132円 ※自己負担:71,628円</p>

※実習料金は実習施設に納入し、給付額とは別枠で支給されます。

## お手続きの流れ



※1 ハローワークでの手続きは、授業の提出後に行われます。早めの手続きをお願いします。  
※2 雇止め等の一般被保険者として雇用されている場合、または資格を取得し、雇用保険一般被保険者になった場合に給付されます。詳しくはハローワークでお尋ねください。

ハローワークでの申請手続きは受講開始日の1ヶ月前までに行う必要があります。申請遅れによる受給資格の失効については本学での責任は負いかねますのでご了承ください。

# 通信課程 説明会日程

申込日付検索

年 月 日

下記のスケジュールで**社会福祉士一般養成通信課程**と**精神保健福祉士短期養成通信課程**の両課程の説明会を行っております。

★マークのある日は社会福祉士説明会の中で社会福祉士一般養成通信課程のスクーリングを見学することができます。  
授業を直接体験できるチャンスです。是非ご参加ください。

福岡会場	南九州福祉専門学校 福岡校 福岡市博多区博多駅前2-12-29	長崎会場	長崎バスターミナルホテル 長崎市新地町1-14
8月30日(日)	14:00 ★	9月11日(金)	19:00
9月19日(土)	14:00	9月12日(土)	11:00
10月3日(土)	14:00 ★	大分会場	全労済ソレイユ 大分市中央町4-2-5
21日(水)	19:00	9月25日(金)	19:00
11月7日(土)	14:00	26日(土)	11:00
25日(水)	19:00	山口会場	地方職員共済組合講田保養所・本山荘 山口市湯田温泉3-1-1
12月12日(土)	14:00 ★	10月23日(金)	19:00
2021年1月13日(水)	19:00	24日(土)	11:00
2月6日(土)	14:00	鹿児島会場	天竺製パンセンター 鹿児島市東千石町13-3
21日(日)	14:00 ★	11月13日(金)	19:00
3月7日(日)	14:00	14日(土)	11:00
北九州会場	南九州福祉専門学校 北九州校 北九州市中央区東区2-11-33	沖縄会場	沖縄同業会館 那覇市読者3-25-28
10月31日(土)	14:00 ★	11月20日(金)	19:00
2021年1月9日(土)	14:00 ★	21日(土)	11:00
2月24日(水)	19:00	宮崎会場	KITENコンベンションホール 宮崎市錦町1-10
		11月27日(金)	19:00
		28日(土)	11:00

★マークの日は、授業および説明会終了後にスクーリングの見学があります。ご了承ください。  
★マークの日は、説明会が終了後、授業が行われます。授業はホームページでご覧いただけます。  
※各会場への交通の便は、各会場にてご確認ください。

2021年度

## 募集要項

社会福祉士一般養成通信課程  
精神保健福祉士短期養成通信課程

説明会に参加された方は参加特典として**入学選考料全額免除**を受けられます。

### 参加申込方法

TELで申込

1. 092-415-2306

2. Webから申込

南九州福祉 通信



- 過去で説明会にご参加いただいた方は、お電話やホームページからのご質問も受け付けております。
- 上記の日程に参加できない方は、平日に随時開催いたします。お気軽にご希望の日時をご連絡ください。

受付時間 月曜～金曜 10:00～17:00



## 社会福祉士 一般養成通信課程

### 社会福祉士養成通信課程の概要

課程名	厚生医療福祉専門学校福岡校 社会福祉士一般養成通信課程 (厚生労働省指定社会福祉士一般養成施設)
住所	〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅前2丁目12番29号
学校長	龍口 博俊
取得資格	社会福祉士国家試験受験資格
定員	200名
修業年限	1年6ヶ月(4月入学、翌年9月卒業)
入学年月日	2021年4月1日
募集地域	鳥取、島根、岡山、広島、山口、香川、徳島、高知、愛媛、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄の17都府県
入学資格	下記のいずれかに該当する者 (1)学校教育法に基づく大学を卒業した者またはこれに準ずる者として厚生省令で定める者 (2)学校教育法に基づく3年制の短期大学等を卒業した者(夜間または通信教育による学科を卒業したものを除く)であって、指定施設において1年以上相談援助業務に従事した者 (3)学校教育法に基づく2年制の短期大学等を卒業した者であって、指定施設において2年以上相談援助業務に従事した者 (4)指定施設において4年以上相談援助業務に従事した者 ※詳しくはP22を参照してください。

## 精神保健福祉士 短期養成通信課程

### 精神保健福祉士養成通信課程の概要

課程名	厚生医療福祉専門学校福岡校 精神保健福祉士短期養成通信課程 (厚生労働省指定精神保健福祉士短期養成施設)
住所	〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅前2丁目12番29号
学校長	龍口 博俊
取得資格	精神保健福祉士国家試験受験資格
定員	100名
修業年限	9ヶ月(4月入学～12月卒業)
入学年月日	2021年4月1日
募集地域	山口、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄の9都府県
入学資格	下記のいずれかに該当する者 (1)学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)において法第七条第二号に規定する基礎科目〔(2)および(3)において「基礎科目」という。〕を修めて卒業した者その他その者に準ずるものとして精神保健福祉士法施行規則(平成十年厚生省令第十一号。以下「施行規則」という。)第一条第二項に規定する者 (2)学校教育法に基づく短期大学(修業年限が3年であるものに限る。)において基礎科目を修めて卒業した者(夜間において授業を行う学科又は通信による教育を行う学科を卒業した者を除く。)その他その者に準ずるものとして施行規則第一条第五項に規定する者であって、法第七条第四号に規定する指定施設(以下「指定施設」という。)において1年以上相談援助の業務に従事した者 (3)学校教育法に基づく短期大学において基礎科目を修めて卒業した者その他その者に準ずるものとして施行規則第一条第八項に規定する者であって、指定施設において2年以上相談援助の業務に従事した者 (4)社会福祉士 ※詳しくはP20を参照してください。

## 出願から入学までの手続き

出願から入学までの手続きは以下のとおりです。



# 社会福祉士 一般養成通信課程

## 入学資格

本通信課程は、「社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則」(昭和62年厚生省令第50号)に基づき、厚生労働大臣指定の社会福祉士養成施設です。

入学資格として同規則第6条1号に示す入学又は入所の資格を有することが必要となります(令和3年3月31日時点)。下図をご参照の上ご自身がどれに該当するか必ずご確認ください。



## 学費等

1年6ヶ月分の学費は以下のとおりです。入学手続き時に納入してください。

項目		実習免除者	実習必要者
校納金	入学金	30,000円	30,000円
	印刷授業費	200,000円	200,000円
	直接授業(スクーリング)費	70,000円	70,000円
	実習費	0円	120,000円
	小計	300,000円	420,000円
+教科書代(税込)		+53,020円	+53,020円
合計		353,020円	473,020円

※テキスト代は令和2年度実績であり、次期使用テキストについては、現在検討中です。金額が変更となる場合があります。新実習費及びスクーリングの交通費・宿泊費などの諸経費は自己負担となります。

## 実務経験範囲一覧

入学資格Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ及び実習免除に関わる実務経験は、下記の実務経験範囲一覧に記載されている機関での相談援助業務が対象となります。該当される方は、同一覧に記載されている通りの施設種類及び職種名で「実務経験(見込)申告書」「実務経験(見込)証明書」を作成してください。

※令和2年1月時点での実務経験範囲一覧です。詳しくは社会福祉振興・試験センターのホームページでご確認ください。

施設種類	児童分野		コード
	施設名称	職種	
児童福祉法	児童福祉司	24001	
	受付相談員	24002	
	相談員	24003	
	電話相談員	24004	
	児童心理司、心理判定員	24005	
	児童指導員	24006	
	保育士	24007	
母子生活支援施設	母子支援員、母子指導員	24008	
	少年指導員 (児童を指導する職員)	24009	
	個別対応職員	24010	
	児童指導員	24011	
児童発達支援	保育士	24012	
	個別対応職員	24013	
	発達支援専門相談員	24014	
	職業指導員	24015	
	子育て支援専門相談員	24016	
	★児童指導員(※2)	24017	
	★保育士(※3)	24018	
障害児入所施設 児童発達支援センター (障害児生活支援事業)	心理指導担当職員	24019	
	児童発達支援管理責任者	24020	
	★児童指導員(※2)	24021	
知的障害児施設 知的障害児施設 知的障害児施設(第一種、第二種)	★保育士(※3)	24022	
	★児童指導員(※2)	24023	
知的障害児施設 知的障害児施設	★保育士(※3)	24024	
	★児童指導員(※2)	24025	
盲ろうもろ児施設 盲ろうもろ児施設 盲ろうもろ児施設	★保育士(※3)	24026	
	★児童指導員(※2)	24027	
肢体不自由児施設 肢体不自由児施設 肢体不自由児施設	★保育士(※3)	24028	
	★児童指導員(※2)	24029	
児童心理士施設 (児 童 心 理 学 研 究 所 等)	児童指導員	24030	
	保育士	24031	
	個別対応職員	24032	
児童発達支援事業を行う施設	児童指導員	24033	
	★保育士(※3)	24034	
	心理指導員 (発達障害児指導員等)	24035	
	児童自立支援専門員	24036	
	児童生活支援員	24037	
	個別対応職員	24038	
	児童発達支援専門相談員	24039	
	職業指導員	24040	
	相談員 (児童・母子生活支援施設、相談支援センター、児童発達支援センター)	24041	
	★指導員(※1)	24042	
★児童指導員(※2)	24043		
★保育士(※3)	24044		
児童発達支援管理責任者	24045		
★障害福祉サービス経験者(※4)	24046		
個別対応担当職員 (発達障害児指導員等)	24047		
★児童指導員(※2)	24048		
★保育士(※3)	24049		
児童発達支援管理責任者	24050		
個別対応担当職員 (発達障害児指導員等)	24051		
★指導員(※1)	24052		
★児童指導員(※2)	24053		
★保育士(※3)	24054		
児童発達支援管理責任者	24055		
★障害福祉サービス経験者(※4)	24056		
個別対応担当職員 (発達障害児指導員等)	24057		
★訪問支援員(※1) (保育士、児童指導員、心理指導員等)	24058		
児童発達支援管理責任者	24059		
★訪問支援員(※1) (保育士、児童指導員、心理指導員等)	24060		
児童発達支援管理責任者	24061		



障害児相談支援事業	相談支援専門員	24062
乳児院	児童指導員	24063
	保育士	24064
	個別対応職員	24065
	家庭支援専門相談員	24066
	重症支援専門相談員	24067
指定発達支援計画機関 （指定発達支援計画機関 指定発達支援計画機関）	★児童指導員（※2）	24068
	★保育士（※3）	24069
児童自立生活援助事業を 行っている施設	相談援助業務を行っている 職員	24070
地域子育て支援拠点事業を 行っている施設	相談援助業務を行っている 職員	24071
その他		
利用者支援事業を行っている 施設	相談援助業務を行っている 職員	24072
児童デイサービス事業 （障害児通園事業）	相談援助業務を行っている 職員（相談員）	24073
文通 支援 事業 施設	相談援助業務を行っている 職員	24074
心身障害児総合通園センター	相談援助業務を行っている 職員	24075
子育て短期支援事業（短期入 所生活援助事業、夜間受容 事業）	相談援助業務を行っている 職員	24076
重症心身障害児（者）通園事 業を行っている施設	★児童指導員（※2）	24077
	★保育士（※3）	24078
スクールソーシャルワーカー 活用事業に基づく若者機関	スクールソーシャルワーカー	24079

高齢者分野

施設種類	相談援助業務を行う職員	コード	
介護保険法			
介護保険施設	指定介護老人福祉施設 （指定地域密着型 介護老人福祉施設を含む）	生活相談員	24080
		介護支援専門員 （施設基準により配置されている員 格保有者に限る）	24081
		支援相談員	24082
	介護老人保健施設	相談指導員	24083
		介護支援専門員 （施設基準により配置されている員 格保有者に限る）	24084
	介護医療院	介護支援専門員 （施設基準により配置されている員 格保有者に限る）	24085
		介護支援専門員 （施設基準により配置されている員 格保有者に限る）	24086
		介護支援専門員 （施設基準により配置されている員 格保有者に限る）	24086

地域包括支援センター	包括的支援事業に係る業務を 行う職員（※5） （併任員、主任介護支援専門員等） （介護予防ケアマネジメント、認知症 支援事業、権利擁護事業、ケア マネジメント支援、認知症高齢者 支援推進事業に限定）	24087
指定特定施設入居者生活介 護を行う施設	生活相談員	24088
指定特定施設入居者生活介 護を行う施設 指定特定施設入居者生活介 護を行う施設	計画作成担当者	24089
指定通所介護を行う施設	生活相談員	24090
指定通所介護を行う施設 指定通所介護を行う施設 指定通所介護を行う施設 指定通所介護を行う施設 指定通所介護を行う施設	生活相談員	24091
指定短期入所生活介護を行う施設 指定短期入所生活介護を行う施設	生活相談員	24092
指定通所介護（リハビリテーション） を行う施設	生活相談員	24093
指定通所介護（リハビリテーション） を行う施設 指定通所介護（リハビリテーション） を行う施設 指定通所介護（リハビリテーション） を行う施設	支援相談員	24094
指定短期入所生活介護を行う施設 指定短期入所生活介護を行う施設 指定短期入所生活介護を行う施設	支援相談員	24095
指定定期巡回・随時対応型訪 問介護看護を行う施設	オペレーター	24096
指定夜間対応型訪問介護を 行う施設	オペレーションセンター従事者	24097
指定小規模多機能型居宅介 護を行う施設 指定介護予防小規模多機能型居 宅介護を行う施設を含む	介護支援専門員 （施設基準により配置されている員 格保有者に限る）	24098
指定認知症対応型共同生活 介護を行う施設 指定介護予防認知症対応型共同 生活介護を行う施設を含む	介護支援専門員 （施設基準により配置されている員 格保有者に限る）	24099
指定複合型サービスを行う施設	介護支援専門員 （施設基準により配置されている員 格保有者に限る）	24100
	生活相談員	24101
指定地域密着型介護老人福 祉施設入居者生活介護を行う 施設	介護支援専門員 （施設基準により配置されている員 格保有者に限る）	24102
居宅介護支援事業を 行っている事業所	介護支援専門員 （施設基準により配置されている員 格保有者に限る）	24103
介護予防支援事業を 行っている事業所	担当職員	24104
第一号介護予防支援事業を 行っている事業所	担当職員	24105

老人福祉法		
養護老人ホーム	生活相談員	24106
	生活指導員	24107
特別養護老人ホーム （特別養護老人ホーム）	生活相談員	24108
	生活指導員	24109
軽費老人ホーム （軽費老人ホーム（A型、B型）、ケア ハウスを含む）	生活相談員	24110
	生活指導員	24111
老人福祉センター （A型、A型、B型）	相談・指導を行う職員	24112
老人短期入所施設	生活相談員	24113
	生活指導員	24114
	生活相談員	24115
老人デイサービスセンター	生活指導員	24116
老人介護支援センター （指定介護支援センター）	相談援助業務を行っている 職員	24117
有料老人ホーム	生活相談員	24118
その他		
高齢者総合相談センター	相談援助業務を行っている 相談員	24119
生活支援ハウス （障害者生活支援センター）	生活相談員	24120
高齢者の安心・安心づくりの 確保に関する事業 （高齢者の安心・安心づくりの 確保に関する事業）	相談援助業務を行っている 生活援助員	24121
サービス付き高齢者向け住宅	相談援助業務を行っている 職員	24122
障害者分野		
施設種類	相談援助業務を行う職員	コード
身体障害者福祉法		
身体障害者福祉法	身体障害者福祉司	24123
	心理判定員	24124
	職前判定員	24125
	ケース・ワーカー	24126
身体障害者更生相談所		
身体障害者福祉センター （身体障害者福祉センター（A型、B型） （身体障害者福祉センター（A型、B型） （身体障害者福祉センター（A型、B型） （身体障害者福祉センター（A型、B型） （身体障害者福祉センター（A型、B型）	身体障害者に関する相談に 応ずる職員	24127
点字図書館	相談援助業務を行っている 職員	24128

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律			
精神保健福祉センター	精神保健福祉相談員 （精神障害者に関する相談援助業務 を行っている職員）	24129	
	精神保健福祉士 （精神障害者に関する相談援助業務 を行っている職員）	24130	
	精神科ソーシャルワーカー （精神障害者に関する相談援助業務 を行っている職員）	24131	
知的障害者福祉法			
知的障害者福祉法	知的障害者福祉司	24132	
	心理判定員	24133	
	職前判定員	24134	
	ケース・ワーカー	24135	
障害者総合支援法			
障害者支援施設	★生活支援員（※7）	24136	
	汎用支援員	24137	
	サービス監督責任者	24138	
地域活動支援センター	★指導員（※7）	24139	
福祉ホーム	管理者	24140	
身体障害者更生施設	身体障害者更生施設 （身体障害者更生施設 （身体障害者更生施設 （身体障害者更生施設 （身体障害者更生施設 （身体障害者更生施設	★生活支援員（※7）	24141
		★生活指導員（※7）	24142
		★生活支援員（※7）	24143
		★生活指導員（※7）	24144
		★生活支援員（※7）	24145
		★生活指導員（※7）	24146
身体障害者福祉施設 （A型、B型、C型、D型）	★指導員（※7）	24147	

精神障害者生活支援施設	精神保健福祉士	24148	障害者福祉サービス事業	療養介護を行う施設	相談援助業務を行っている職員	24174
	精神障害者社会復帰指導員	24149		短期入所を行う施設 （自立障害者施設入所事業、知的障害者短期入所事業を含む）	相談援助業務を行っている職員	24175
	精神保健福祉士	24150		重度障害者等包括支援を行う施設	相談援助業務を行っている職員	24176
	精神障害者社会復帰指導員	24151		共同生活介護を行う施設	相談援助業務を行っている職員	24177
	精神保健福祉士	24152		共同生活援助を行う施設 （精神障害者グループホーム、知的障害者グループホームを含む）	相談援助業務を行っている職員	24178
	精神障害者社会復帰指導員	24153		身体障害者自立支援事業を行っている施設	相談援助業務を行っている職員	24179
精神障害者福祉工場	精神保健福祉士	24152	地域生活支援事業	日中一時支援事業を行っている施設	相談援助業務を行っている職員	24180
	精神障害者社会復帰指導員	24153		障害者相談支援事業を行っている施設	相談援助業務を行っている職員	24181
精神障害者福祉ホーム	管理人	24154	一般相談支援事業所	特定相談支援事業所	相談支援専門員	24183
	★生活支援員(※7)	24155		相談支援事業を行う施設	相談支援専門員	24184
知的障害者更生施設 (入所、通所)	★生活指導員(※7)	24156	のぞみの園法	相談援助業務を行っている職員	24185	
	★生活支援員(※7)	24157		相談援助業務を行っている職員	24186	
知的障害者更生施設 (入所、通所、小規模施設)	★生活指導員(※7)	24158	発達障害者支援法	相談支援を担う職員	24187	
	★生活支援員(※7)	24159		発達障害者支援センター	就労支援を担う職員	24188
知的障害者通所施設	★生活支援員(※7)	24160	障害者の雇用の促進等に関する法律	広域障害者職業センター	障害者職業カウンセラー	24189
	★生活指導員(※7)	24161		障害者職業カウンセラー	24190	
生活介護を行う施設	★生活支援員(※7)	24162	地域障害者職業センター	職業訓練援助者	24191	
	サービス管理責任者	24162		障害者の雇用の促進等に関する法律第28条第1号、第2号及び第3号に規定する業務を行う職員	24192	
自立訓練を行う施設 (職業訓練、生活訓練)	★生活支援員(※7)	24163	障害者就業・生活支援センター	就業支援担当者	24193	
	サービス管理責任者	24164		就業支援担当者	24194	
就労移行支援を行う施設 (職業訓練移行支援を含む)	★生活支援員(※7)	24165	障害者就業・生活支援センター	生活支援担当職員	24195	
	サービス管理責任者	24165				
就労移行支援を行う施設 (A型、B型)	★生活支援員(※7)	24166	地域生活支援員			
	サービス管理責任者	24167				
就労定着支援を行う施設	★生活支援員(※7)	24168	サービス管理責任者			
	サービス管理責任者	24169				
自立生活開始を行う施設	★生活支援員(※7)	24170	地域生活支援員			
	サービス管理責任者	24171				
自立生活開始を行う施設	★生活支援員(※7)	24172	サービス管理責任者			
	サービス管理責任者	24173				

職業安定法		24196
公共職業安定所	精神障害者雇用トータルサポート	24197
	発達障害者雇用トータルサポート	
その他		
知的障害者福祉工場	相談援助業務を行っている職員	24198
就労移行支援施設	相談援助業務を行っている職員	24199
精神障害者地域移行支援施設 （就労移行支援）	地域体制整備コーディネーター	24200
	地域移行推進員	24201
精神障害者地域移行・地域定着支援事業を行っている施設	地域体制整備コーディネーター	24202
	地域移行推進員	24203
精神障害者アウトリーチ推進事業を行っている施設	相談援助業務を行っている職員 （医師、保健師、看護師、作業療法士その他の専門職に規定する職种として必要と認められる者）	24204
アウトリーチ事業、アウトリーチ支援に係る事業を行っている施設	相談援助業務を行っている職員 （医師、保健師、看護師、作業療法士その他の専門職に規定する職种として必要と認められる者）	24205
第1号短期滞在援助者養成受給資格認定法人	第1号短期滞在援助者養成研修を修了した職員であって、シニアコーチ支援を行っている者	24206
訪問型職業訓練施設に係る業務委託認定法人	訪問型職業訓練施設長養成研修を修了した職員であって、シニアコーチ支援を行っている者	24207
その他の分野		
施設種別	種別	コード
地域保健法		
保健所	精神保健福祉相談員 （精神障害者に対する相談援助業務を行っている職員）	24208
	精神保健福祉士 （精神障害者に対する相談援助業務を行っている職員）	24209
	精神科ソーシャルワーカー （精神障害者に対する相談援助業務を行っている職員）	24210
医療法		
病院・診療所	相談員 （医療ソーシャルワーカー等） 他のアからエまでのアの相談援助業務を行っている職員 ア 患者の経済的困窮の解消、適切な生活相談等 イ 患者の心身と心理的、社会的問題の解決、適切な生活相談等 ロ 患者の社会的に適切な相談援助 ハ 以上の相談援助業務を行うための知識に関する研修等 ニ 医師等との連携等	24211
	認知症生活環境相談員	24212
生活保護法		
救護施設	生活指導員	24213
更生施設		
更生施設	生活指導員	24214
更生施設	指導員 （指導員、指導員補助員）	24215
更生施設	指導員 （指導員、指導員補助員）	24216
被保護者就労支援事業を行っている事業所	就労支援員	24217
生活困窮者自立支援法		
生活困窮者自立相談支援事業を行っている自立相談支援機関	主任相談支援員	24218
	相談支援員	24219
生活困窮者就労支援事業を行っている事業所	就労支援員	24220
	就労改善支援員 （就労改善支援員）	24221
社会福祉法		
社会福祉事務所	業務担当員 （業務担当員）	24222
	福祉指導員 （福祉指導員）	24223
知的障害者福祉センター	知的障害者福祉指導員 （知的障害者福祉指導員）	24224
	老人福祉指導員 （老人福祉指導員）	24225
	就業員・ケースワーカー	24226
	家庭児童福祉士	24227
	家庭相談員	24228
	面接相談員	24229
	個人相談員	24230
	母子・父子自立支援員、母子相談員	24231
	「セーフティネット支援対策等事業の実施について」第1条の3（付）に規定する就労支援事業に就労する就労支援員	24232
	生活保護法第55条の7第1項に規定する被保護者就労支援員	24233
福祉施設	相談援助業務を行っている職員	24234
都道府県社会福祉協議会 日常生活自立支援事業 （安心生活支援施設事業）	専門員	24235

市(特別区を含む)町村社会福祉協議会	福祉活動専門員	24236	その他 母子療育等就業・自立支援センター事業、一般市等就業自立支援事業を行っている施設	相談援助業務を行っている相談員	24258
	相談援助業務を行っている職員 主として高齢者、身体障害者、知的障害者、精神障害者、児童・青少年の福祉活動におけるものに限る。	24237		母子・父子自立支援プログラム特定事業	24259
売春防止法					
婦人相談所	相談員	24238		就業支援専門員	24260
	判定員 (法律・鑑定関係)	24239	地域福祉センター	相談援助業務を行っている職員	24261
	婦人相談員	24240	就労支援事業を行っている事業所 (自立支援プログラムの実施等事業実施業務に限定する事業)	就業支援員	24262
婦人保健施設	生活指導員 (入所者を指導する施設)	24241	ひきこもり地域支援センター	ひきこもり支援コーディネーター	24263
母子及び父子並びに寡婦福祉法					
母子・父子福祉センター	母子及び父子の相談を行う職員、母子相談員 (母子の相談を行う職員)	24242	地域生活定着支援センター	相談援助業務を行っている職員	24264
刑事収容施設法					
刑事施設	刑務官	24243	ホームレス総合相談支援業務を行っている事業所	相談援助業務を行っている相談員	24265
	法務教官	24244	ホームレス自立支援センター	生活相談指導員	24266
	法務教官(心理)	24245	東日本大震災の被災者に対する相談援助業務を実施する事業所	相談援助業務を行っている職員	24267
	福祉専門員	24246	東日本大震災の被災者に対する相談援助業務を実施する事業所	相談援助業務を行っている職員	24268
少年院法					
少年院	法務教官	24247	自立相談支援機関 (自立相談支援センター事業)	相談支援員	24270
	法務教官(心理)	24248	福祉相談支援センター事業 を行っている事業所	就業支援員	24271
	福祉専門員	24249	福祉相談支援センター事業 を行っている事業所	就業支援員	24272
少年鑑別所法					
少年鑑別所	法務教官	24250	福祉相談支援センター事業 を行っている事業所	就業支援員	24271
	法務教官(心理)	24251	福祉相談支援センター事業 を行っている事業所	就業支援員	24272
更生保護法					
地方更生保護委員会	保護観察官	24252	福祉相談支援センター事業 を行っている事業所	就業支援員	24272
保護観察所	保護観察官	24253	福祉相談支援センター事業 を行っている事業所	就業支援員	24272
更生保護施設	指導主任	24254	福祉相談支援センター事業 を行っている事業所	就業支援員	24272
	指導員	24255	福祉相談支援センター事業 を行っている事業所	就業支援員	24272
労働者災害補償保険法					
防災特別介護施設	相談援助業務を行っている指導員	24256	福祉相談支援センター事業 を行っている事業所	就業支援員	24272
難病の患者に対する医療等に関する法律					
難病相談支援センター	難病相談支援員	24257	福祉相談支援センター事業 を行っている事業所	就業支援員	24272

就業要項

【011】「指導員、相談支援員」のうち、「介護等の業務を行う指導員、相談支援員」として介護福祉士国家試験を受験した方は、その実務経験をもちて社会福祉士国家試験を受験することができます。(介護福祉士国家試験のみ受験できます。)

【012】「介護指導員」のうち、「入浴者の保護に直接従事する介護指導員」として介護福祉士国家試験を受験した方は、その実務経験をもちて社会福祉士国家試験を受験することができます。(介護福祉士国家試験のみ受験できます。)

【013】「福祉士」のうち、「入浴者の保護に直接従事する福祉士」として介護福祉士国家試験を受験した方は、その実務経験をもちて社会福祉士国家試験を受験することができます。(介護福祉士国家試験のみ受験できます。)

【014】「障害福祉サービス経験者」のうち、「介護等の業務を行う障害福祉サービス経験者」として介護福祉士国家試験を受験した方は、その実務経験をもちて社会福祉士国家試験を受験することができます。(介護福祉士国家試験のみ受験できます。)

なお、「障害福祉サービス経験者」とは、児童福祉法に基づき指定通所介護の事業等の人員、児童及び児童に関する基準(平成24年厚生労働省令第15号)第66条第1項第1号に定める障害福祉サービス経験者(障害福祉サービスの事業等であって、2年以上障害福祉サービスに係る業務に従事した者)をいい、「障害福祉サービス」とは、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号)第5条第1項に規定する障害福祉サービスをいいます。

【015】「福祉士(介護業務)」のうち、一部の事業所において実務経験をもちて社会福祉士国家試験を受験することができます。通知の内容を必ず確認してください。

【016】「第一号通所事業」のうち、事業者指定を受けていないものは、その実務経験をもちて社会福祉士国家試験を受験することはできません。通知の内容を必ず確認してください。

【017】「生活支援員、生活指導員、指導員」のうち、「介護等の業務を行う生活支援員、生活指導員、指導員」として介護福祉士国家試験を受験した方は、その実務経験をもちて社会福祉士国家試験を受験することができます。(介護福祉士国家試験のみ受験できます。)

★福祉士のうち、介護福祉士養成施設等を卒業した経歴を有する者(相談員及び介護福祉士指導者)が、経過措置期間となる業務として介護等の業務に5年間従事して経過期間の満了を行うとすると場合には、その実務経験をもちて社会福祉士国家試験を受験することができます。

※ 以下に掲げる事業・職種は、すでに廃止されていますが、過去においてこれらの事業に従事していた期間は、社会福祉士の受験に必要な実務経験の対象となります。

施設・事業種類	相談援助業務の実務経験として認められる職種	コード
重度身体障害者更生生活指導施設	生活支援員	24274
	生活指導員	24275
身体障害者福祉ホーム	管理人	24276
精神障害者地域生活支援センター	精神保健福祉士	24277
	精神障害者社会復帰指導員	24278
経済的精神障害者地域生活支援センター事業を行っている施設 (障害者自立支援法(地域生活支援事業)(平成19年10月・19年3月))	相談援助業務を行っている職員	24279
精神障害者退院促進支援事業を行っている施設	相談援助業務を行っている職員	24280
知的障害者デイサービスセンター	指導員	24281
	生活指導員	24282
	相談援助業務を行っている職員	24283
知的障害者福祉ホーム	管理人	24284
身体障害者相談支援事業 (身体障害者生活支援事業) 身体障害者更生施設、身体障害者指導施設、身体障害者福祉センター、身体障害者デイサービスセンター等において実施する事業	相談援助業務を行っている職員	24285
障害者相談支援事業、知的障害者相談支援事業 (障害者自立支援事業) 知的障害者施設、知的障害者更生施設、知的障害者生活施設、障害者能力開発施設において実施する事業	相談援助業務を行っている職員	24286
障害者デイサービスを行う施設 (障害者自立支援法(障害福祉サービス事業) 身体障害者デイサービス事業、知的障害者デイサービス事業を含む)	相談援助業務を行っている職員	24287
経済的デイサービス事業を行っている施設 (障害者自立支援法(地域生活支援事業)(平成19年10月・19年3月))	相談援助業務を行っている職員	24288
「障害者110番」運営事業を行っている施設	相談援助業務を行っている相談員	24289
知的障害者生活支援事業 知的障害者生活施設、知的障害者更生施設、障害者能力開発施設において実施する事業	相談援助業務を行っている職員	24290
高齢者住宅等安心確保事業 高齢者総合住宅(シニアバウジング)、高齢者向け優良賃貸住宅、高齢者円滑入居賃貸住宅(賃貸住宅)等において実施する事業	生活援助員	24290
高齢者世帯付住宅(シニアバウジング)生活援助員派遣事業 (高齢者世帯付住宅において実施する事業)		
家庭児童電話相談(子ども・家庭110番)事業 (中央児童相談所において実施する事業)	電話相談員	24291
フイエトナム難民収容施設 (日本赤十字社が設置するもの)	相談援助業務を行っている指導員	24292
子ども家庭相談事業 児童センター、若くは若くは児童館において実施する事業	相談援助業務を行っている相談員	24293
乳幼児健全育成相談事業 (保育所、児童館において実施する事業)	相談援助業務を行っている相談員	24294
すこやかテレホン事業 (青少年相談センターにおいて実施する事業)	相談援助業務を行っている相談員	24295
知的障害者専門相談(法的助言・相談)事業 (都道府県・指定都市等において実施する事業)	相談援助業務を行っている相談員	24296
地域子育て支援センター事業を行っている施設	相談援助業務を行っている職員	24297

## 入学選考・学費サポートについて

### 入学選考料

入学選考料:5,000円

- ・入学選考料のお支払方法は、指定口座への振込みのみとなります。
- ・入学選考料を所定の用紙(本冊子に同封)で、下記指定口座にお振り込みいただき、願書に入学選考料払込金受領証のコピーを同封してください。なお、払込金受領証をもって、領収書とさせていただきます。ATMからお振り込みの場合は、利用明細書のコピーを同封してください。
- ・一旦納入された選考料は、理由の如何にかかわらず返還いたしません。ご了承ください。
- ・各種学費サポート(P35)の「4. 学科説明会参加特典」をご利用の方は、入学選考料のお支払いは不要です。

### 振込先

口座名義 麻生医療福祉専門学校福岡校  
口座番号 郵便振替:01700-4-18598

### 願書受付期間等

#### 1. 願書受付期間

令和2年10月1日(木)～令和3年3月15日(月)

願書受付期間内でも定員になり次第募集を終了する場合がありますので、ご了承ください。  
募集終了はホームページでお知らせいたします。

	願書締切日(当日消印有効)	入学選考結果通知日	学費納入締切日
第1次	令和2年11月9日(月)	令和2年11月24日(火)	令和2年12月17日(木)
第2次	令和2年12月14日(月)	令和3年1月8日(金)	令和3年2月4日(木)
第3次	令和3年1月29日(金)	令和3年2月8日(月)	令和3年2月25日(木)
第4次	令和3年2月26日(金)	令和3年3月5日(金)	令和3年3月18日(木)
第5次	令和3年3月15日(月)必着	令和3年3月18日(木)	令和3年3月26日(金)
下記の※は、第5次で欠員が生じた場合のみ募集を行います。 欠員募集の実施については、ホームページでお知らせします。			
※	令和3年3月24日(水)必着	令和3年3月26日(金)	令和3年4月1日(木)

出願は1回に限り、

#### 2. 入学選考結果通知

入学選考は、小論文及びその他出願書類の審査を行います。入学選考結果通知は、上記入学選考結果通知日に、出願者本人へ本校より発送いたします。入学選考結果通知日より1週間経過後も届かない場合は、ご連絡ください。

電話での合否のお問い合わせには応じられませんので、ご了承ください。

### 入学手続き・校納金

#### 入学手続き

合格者には、入学選考結果通知時に入学手続きの案内をいたします。入学誓約書等必要書類の郵送、指定口座への校納金の納入をもって入学手続き完了といたします。校納金納入締切日までに手続きをしてください。入学手続き完了が確認された後、入学許可書を発送いたします。

#### 校納金の返還について

- ・校納金を納入後、やむを得ない理由により入学を辞退される場合は、任意の用紙に辞退理由を明記し、本人が署名捺印をしたうえで、令和3年3月15日(月)(必着)までに通信課程事務局へ送付してください。入学金を除く校納金について返還します。ただし、テキスト代については発送手続き完了後の返還は出来ませんのでご了承ください。
- ・同年4月1日(木)以降に入学辞退のご連絡(書面を含む)を頂いた場合、一旦納入された校納金は返金できません。

#### 校納金納入の猶予について

教育ローンの融資手続き等、やむを得ない理由により、校納金納入締切日に納入が間に合わない場合は、別途手続きのうえ、納入猶予期間を設けることができます。ただし、4月1日(木)までに納入手続きを終えてください。

### 各種学費サポート

#### 1. 所属長推薦

医療・福祉・教育機関に所属、勤務先の所属長から推薦される方は、下記金額が免除となります。

- 特 典…免除額:10,000円
- 申請方法…様式13「推薦書(P63)」をご提出ください。

#### 2. 本課程指定実習施設長推薦

本校の指定実習施設にて勤務されている方は、下記金額が免除となります。  
※指定実習施設とは、本通信課程の実習施設として指定を受けた施設です。

- 特 典…免除額:20,000円
- 申請方法…様式13「推薦書(P63)」をご提出ください。

#### 3. 卒業生特典(通信課程卒業生含む)

麻生専門学校グループ13校の卒業生の方は、下記金額が免除となります。

- 特 典…免除額:30,000円(入学金)
- 申請方法…様式1・6「入学願書(P47・53)」、卒業証明書をご提出ください。(麻生医療福祉専門学校 福岡校の通信課程ご卒業の方は、卒業証明書の提出は不要です)。

上記1～3の制度は、併用できません。

#### 4. 学科説明会参加特典

通信課程の学科説明会に参加された方は、入学選考料(5,000円)が全面免除となります。なお、出願後の参加による特典券の提出は無効とさせていただきます(参加された年度に限り有効)。

- 申請方法…説明会時にお渡しする「学科説明会参加特典券」をご提出ください。

## 5. 厚生労働省指定専門実践教育訓練給付制度

専門実践教育訓練給付金とは、働く人の主体的で中長期的なキャリア形成を支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。一定の条件を満たす雇用保険の一般被保険者(在職者)、または一般被保険者であった方(離職者)が、厚生労働大臣の指定する専門実践教育訓練を受講し修了した場合、本人が教育訓練施設に支払った教育訓練経費の一定の割合額(上限あり)をハローワークから支給する制度です。

学 科	指定番号	受講開始日	受講終了日
社会福祉士一般養成通信課程	90017-162002-6	2021年 4月26日	2022年 9月30日
精神保健福祉士短期養成通信課程	90017-162003-9	2021年 4月26日	2021年 12月31日

### 給付対象者

- ① 初めて教育訓練給付金を受給する方で、講座の受講開始日前までに通算して2年以上の雇用保険被保険者期間を有している方
- ② 以前に教育訓練給付金を受給したことがある方で、前回の教育訓練給付金受給日から講座の受講開始日前までに通算して3年以上の雇用保険被保険者期間を有している方

### 給付額

【受講中】教育訓練経費の50%(年間上限40万円)の給付を受けることができます。

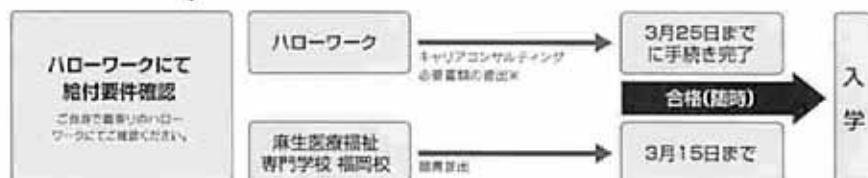
【受講後】受講修了の翌日から1年以内に資格を取得し、雇用保険の一般被保険者として雇用されると教育訓練経費の20%が追加給付されます。

社会福祉士(実習あり)※最大の場合	
受 講 中	訓練経費473,020円×50% = 236,510円
受 講 後	訓練経費473,020円×20% = 94,604円
合計給付額	331,114円

精神保健福祉士(実習あり)※最大の場合	
受 講 中	訓練経費381,730円×50% = 190,865円
受 講 後	訓練経費381,730円×20% = 76,346円
合計給付額	267,211円

### 支給申請の流れ

まずはハローワークにご相談ください。



※ ハローワークでの手続きは、書類の提出が完了してから可能です。早めの手続きをお願いします。

ハローワークでの申請手続きは受講開始日の1ヶ月前までに行う必要があります。申請遅れによる受給資格の失効については本学での責任は負いかねますのでご了承ください。

## 6. 麻生塾生涯学習支援制度

本課程の受講生で対象者のうち、学習進度に優れ、優秀な成績の方に与えられるものです。

### ■特 典

- 優 秀 賞…授業料(入学金・実習費・教科書代を除く)の全額返還
- 優 秀 賞…授業料(入学金・実習費・教科書代を除く)の半額返還

### ■選考方法

社会福祉士一般養成通信課程…入学後の成績(全科目のレポート)を総合評価して決定する。

精神保健福祉士短期養成通信課程…入学後の成績(全科目のレポート・面接授業試験等)を総合評価して決定する。

### ■採用人数…若干名

上記の5および6の制度は併用できません。

## 7. 教育ローン

### 国の教育ローン(教育一般貸付)

日本政策金融公庫による教育ローンは低利子で、入学生・在校生を問わず利用できます。

- ・ 対 象 …… 進学予定者
- ・ 融 資 額 …… 学生1人につき350万円以内
- ・ 使 用 用 途 …… 入学金、校納金、受験にかかった費用、住居にかかる費用、教科書代など  
※今後1年間に必要となる費用が融資の対象となります。  
※入学金については、入学される月の翌月までのお取り扱ひとなります。
- ・ 返 済 期 間 …… 15年以内
- ・ 元金償還期間 …… 在学期間内  
※在学期間内は利息のみの返済とすることができます。  
※元金償還期間は返済期間に含まれます。
- ・ 利 率 …… 1.66%(2020年1月現在) 最新情報はホームページでご確認ください。
- ・ 連 絡 先 …… 教育ローンコールセンター 0570-008-656  
月曜日～金曜日 9:00～21:00 土曜日 9:00～17:00
- ・ ホ ー ム ペ ー ジ …… <https://www.jfc.go.jp/> (利率などの最新情報がわかります)

### 民間金融機関の教育ローン

本校は学校教育法の規定による専修学校であるため、銀行など民間金融機関の教育ローンを利用できます。詳しくは各金融機関にご相談ください。

## 8. 教育クレジット

信販会社	株式会社オリエントコーポレーション (TEL:0120-517-325) 受付時間 9:30～17:30	ワイジェイカード株式会社 (TEL:0570-200311) 受付時間(平日)9:30～17:30
使用用途	入学金、授業料、教科書、実習費など	入学金、授業料、教科書、実習費など
融資額	1回当たりのご利用金額は給付書記載の金額となります。	1回当たりのご利用金額は給付書記載の金額となります。
返済回数	6回～120回程度 ※返済回数は貸付期間により変動	3回～150回 ※返済回数は貸付期間により変動
手数料率	実質年率 35%(固定)	実質年率基準 3.9% ※返済手数料もあります。詳しくはワイジェイカード株式会社までお問い合わせください。
返済方法	ステップアップ分納式など	均等分割、ボーナス加算併用
その他	・電話やインターネットで、問い合わせや受付が可能です。 ・インターネット申込は、最速1日で審査が完了。 各学科ホームページ→学費サポート	・電話やインターネットで、問い合わせや受付が可能です。 各学科ホームページ→学費サポート

※手数料率・返済方法は2020年1月のものです。年率は変動していますのでお申し込み時にご確認ください。詳細は各窓口へお問い合わせください。

## 出願について

願書等出願書類一式を願書締切日までに簡易書留で郵送してください。出願用封筒に提出物チェックリストがついていますので、提出もれのないことを確かめて発送してください。

出願書類を受付次第、出願受理票を発送します。切手が貼られていない出願受理票は送付いたしませんので、必ず貼付してください。入学選考結果通知まで、大切に保管してください。

一度提出された書類は、合否にかかわらず、一切返却いたしません。ご了承ください。

### 出願書類

入学資格(P22・30)により、必要となる提出書類が異なります。

以下に必要な書類の一覧を掲載しています。各提出用書類(P47～)、及び、記入例(P42～46)と併せてご確認ください。全ての書類は、黒の消えないボールペン・万年筆等(鉛筆書き・修正テープ等での訂正は不可)で記入してください。訂正がある場合は、二重線を引き訂正印(シャチハタ不可)を押してください。

### 1. 出願書類一覧

#### 〈社会福祉士一般養成通信課程〉

○は必須書類 △は該当者のみ

	入学資格Ⅰ 4年制大学等	入学資格Ⅱ 短大等3年 +実務1年	入学資格Ⅲ 短大等2年 +実務2年	入学資格Ⅳ 実務4年	様式等	ページ
① 入学願書(表・裏)	○	○	○	○	様式1・2	P47 P48
② 入学資格にかかわる学校の卒業(見込)証明書の原本	○	○	○	△	入学資格にかかわる卒業学校より取り寄せてください	△
③ 小論文	○	○	○	○	様式14	P65
④ 入学選考料払込金受領証のコピー(または学科説明会参加特典券)	○	○	○	○	別紙	△
⑤ 出願受理票(63円切手貼付のこと)	○	○	○	○	様式15	△
⑥ 実務経験(見込)申告書(出願者が記入)	△	○	○	○	様式3	P49
⑦ 実務経験(見込)証明書(事業主等が記入)	△	○	○	○	様式4または5	P51 P52
⑧ 推薦書(学費サポート申請の方のみ)	△	△	△	△	様式13	P63
⑨ 戸籍抄本	△	△	△	△	各種証明書と氏名が異なる場合	△
⑩ 本校卒業生制度にかかわる卒業証明書	△	△	△	△	⑩で提出の場合は未用可	△

※⑥・⑦について、入学資格Ⅰの方も実務経験が1年以上ある方は実習免除になりますので必ず提出してください。

※実習が必要な場合は、実習の概要を説明した後に願書を受理します。出願の前に当該課程へご連絡頂くか、学科説明会へご参加ください。

#### 〈精神保健福祉士短期養成通信課程〉

○は必須書類 △は該当者のみ

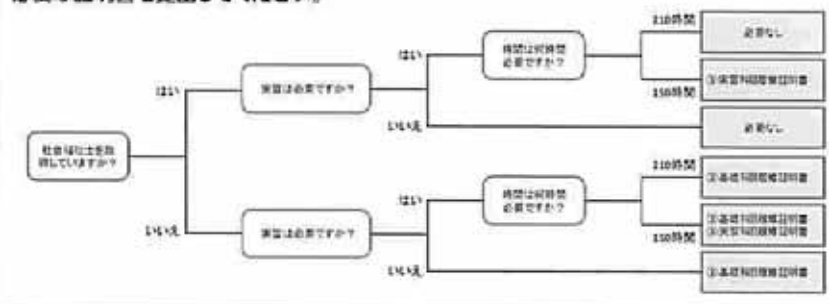
	入学資格Ⅰ 短大等 4年制大学等	入学資格Ⅱ 短大等3年 +実務1年	入学資格Ⅲ 短大等2年 +実務2年	入学資格Ⅳ 社会福祉士	様式等	ページ
① 入学願書(表・裏)	○	○	○	○	様式6・7	P53 P54
② 入学資格にかかわる学校の卒業(見込)証明書の原本	○	○	○	△	入学資格にかかわる卒業学校より取り寄せてください	△
③ 精神保健福祉士基礎科目履修(見込)証明書	○	○	○	△	様式10・11・12	P59 ↓ P61
④ 社会福祉士実習科目履修(見込)証明書	△	△	△	△	様式10・11・12	P61
⑤ 小論文	○	○	○	○	様式14	P65
⑥ 入学選考料払込金受領証のコピー(または学科説明会参加特典券)	○	○	○	○	別紙	△
⑦ 出願受理票(63円切手貼付のこと)	○	○	○	○	様式15	△
⑧ 実務経験(見込)申告書(出願者が記入)	△	○	○	△	様式8	P55
⑨ 実務経験(見込)証明書(事業主等が記入)	△	○	○	△	様式9	P57
⑩ 社会福祉士登録証の写し	△	△	△	○		△
⑪ 推薦書(学費サポート申請の方のみ)	△	△	△	△	様式13	P63
⑫ 戸籍抄本	△	△	△	△	各種証明書と氏名が異なる場合	△
⑬ 本校卒業生制度にかかわる卒業証明書	△	△	△	△	⑬で提出の場合は未用可	△

※⑦・⑧について、入学資格Ⅰ・Ⅱの方も実務経験が1年以上ある方は実習免除になりますので必ず提出してください。

※様式10～12の各履修(見込)証明は大学・短大等が発行する書式を使用する場合、科目読み替の証明が含まれる書式のみ出願書類として認めます。履修の証明が困難な場合は当該課程までご相談ください。※実習が必要な場合は、実習の概要を説明した後に願書を受理します。出願の前に当該課程へご連絡頂くか、学科説明会へご参加ください。

なお、実習配属先は出願の順番や居住地等を考慮して調整します。

②精神保健福祉士基礎科目・③社会福祉士実習科目の履修証明書については、下図をもとに必要な証明書を提出してください。



## 2. 出願書類について

※願書記入・出願については、プライバシーポリシー(P67)を必ず、ご一読ください。

### ■入学願書

志望する学科の様式に必ず写真を貼付し、両面もれなく記入して提出してください。

### ■入学資格にかかわる学校の卒業(見込)証明書

入学資格要件を証明する書類です。ご自身で卒業した学校から取り寄せて必ず原本を提出してください。卒業証書(学位証)のコピーでは受理できません。大学院卒業の方は、4年制大学の卒業証明書を提出してください。

### ■出願受理票

出願書類一式を不備なく受理したという通知書です。出願される方は必ずご提出ください。様式15の所定はがきに必要事項(郵便番号・住所・氏名・フリガナ)を正確に記入し、必ず63円切手を貼付してください。切手のないものや所定はがきのない場合は、出願受理票は送付いたしません。

### ■実務経験(見込)申告書・実務経験(見込)証明書 (P43の記入例参照)

社会福祉士の入学資格Ⅱ～Ⅳ(P22参照)、精神保健福祉士の入学資格Ⅱ～Ⅲ(P30参照)の方は必要となります。また、上記以外の方も実務経験が1年以上あれば、実習免除になりますので必ずご提出ください。

見込みで提出される方は、本課程入学後改めて証明書を提出していただきます。

(精神保健福祉士短期養成通信課程へご出願の方のみ)

### ■精神保健福祉士基礎科目履修(見込)証明書(様式10,11,12)(P46の記入例参照)

入学資格要件の「入学資格Ⅰ」入学資格Ⅱ」入学資格Ⅲ」に該当する方は、基礎科目の履修を証明して頂く必要があります。下記に従い、ご自身で卒業した学校に依頼してください。

- ・「精神保健福祉士基礎科目及び社会福祉士実習科目履修(見込)証明書」(様式10～12)の「精神保健福祉士基礎科目」欄の履修証明を卒業大学・短大等で作成し、出願書類としてください。
- ・基礎科目及び社会福祉士実習科目は、カリキュラム改正により科目が変更されています。以下に従い、科目を履修した大学・短大等への入学年月日に該当する様式を使用してください。

2009年3月までの入学者 ⇒ 様式10

2009年4月から2012年3月までの入学者 ⇒ 様式11

2012年4月からの入学者 ⇒ 様式12

「精神保健福祉士基礎科目及び社会福祉士実習科目履修(見込)証明書」は証明内容が異なるため、社会福祉士基礎科目ではなく、精神保健福祉士基礎科目の履修を証明してください。なお、封筒紙封の必要はありません。

見込みで提出される方は、本課程入学後改めて履修証明書を提出していただきます。

### ■社会福祉士実習科目履修(見込)証明書(様式10,11,12)(P46の記入例参照)

社会福祉士実習科目を履修している方は、現場実習一部免除(60時間免除)の対象となります。

- ・「精神保健福祉士基礎科目及び社会福祉士実習科目履修(見込)証明書」(様式10～12)の「社会福祉士実習科目」欄に卒業校(大学・短大等)から証明を受け、提出してください。

※上記の各履修(見込)証明は大学・短大等が発行する書式を使用する場合、科目説替えの証明が含まれる書式のみ出願書類として認めます。履修の証明が困難な場合は当課程までご相談ください。

## 3. 小論文課題

P65・66(様式14)の小論文用紙にご記入のうえ、出願書類と合わせて提出してください。

### 社会福祉士一般養成通信課程

社会福祉士を目指す理由を述べてください。

### 精神保健福祉士短期養成通信課程

精神保健福祉士を目指す理由を述べてください。

①800字以内で論述すること。

②黒のボールペンもしくは万年筆で記入すること。

③訂正がある場合は、修正テープ等は使用せず、二重線を引き訂正印(シャチハタ不可)を押すこと。

④消せるボールペンは使用不可。

精神保健福祉士基礎科目及び社会福祉士実習科目履修(見込)証明書 記入例

履修している科目は「履修」の文字を○で囲んでください。履修していない科目は、二重線で消してください。

各大学等においての履修科目名を記入。「基礎科目」と同一であれば記入しないでください。履修科目名が「基礎科目」と異なる場合は学生労働者の資格通知に定められる科目名か、各大学が個別に履修認定を受けた科目名に限り、

履修科目名が、学生労働者の資格通知に定められる科目名であれば「資格通知の範囲」と記入。各大学において個別に履修認定を受けている科目等であれば、その「履修認定通知の科目及び文言番号」を記入してください。

学校等の印

精神

精神保健福祉士基礎科目及び社会福祉士実習科目履修(見込)証明書 2009年3月までの入学者に適用

【基礎科目】精神保健福祉士法第7条第2号・平成10年厚生労働省令第9号

氏名	麻生 花子	生年月日	西暦1979年 月 日
学号・学科	社会福祉学部 社会福祉学科 (卒業見込) 4年	西暦 年 月	

履修科目	履修状況	履修科目名(基礎科目以外)	履修認定年月及び認定校
1 社会福祉学概論	○	社会福祉学概論	法務通知の範囲
2 社会福祉学概論	○	社会福祉学概論	法務通知の範囲
3 社会福祉学概論	○	社会福祉学概論	法務通知の範囲
4 社会福祉学概論	○	社会福祉学概論	法務通知の範囲
5 社会福祉学概論	○	社会福祉学概論	法務通知の範囲

（注）1. 履修認定通知は、資格通知の範囲に定められている科目名を記入してください。2. 履修認定通知は、資格通知の範囲に定められている科目名を記入してください。3. 履修認定通知は、資格通知の範囲に定められている科目名を記入してください。4. 履修認定通知は、資格通知の範囲に定められている科目名を記入してください。5. 履修認定通知は、資格通知の範囲に定められている科目名を記入してください。

上記の範囲、各大学において、上記科目を履修した（履修見込である）ことを証明します。

西暦 ○○年○月○日

〒 福岡市博多区博多駅前2-12-29

〒 麻生大学

〒 福岡 太郎

2021年度 麻生医療福祉専門学校 福岡校  
社会福祉士一般養成通信課程

(様式)

入学願書

学校使用欄

出願受理番号	
受付日	
備考	

貴校の募集要項を承諾のうえ、貴校を受験いたします。

願書記入日	西暦 年 月 日
フリガナ	
氏名	
生年月日	西暦 年 月 日生 (満 歳) 男・女
フリガナ	
現住所	
自宅電話 ( )	携帯電話 ( )
FAX	
法人名	性別
勤務先	職名
所在地	電話 (内線 )

下記の項目の中から、それぞれ該当するものを選び○をつけてください。 ※学習者カードの12323使用不可

入学資格	I 4年新大学等卒業	学習者カードの12323使用不可	1 折衝長推薦
	II 3年新短期大学等卒業+実務経験1年以上		2 指定実習施設長推薦
	III 2年新短期大学等卒業+実務経験2年以上		3 卒業生特典 (※要申請)
	IV 実務経験4年以上		4 学科説明会 参加特典 ( 月 日 参加)

入学資格に関わる学校

大 学	学 部	西 暦 年 月
短 期 大 学	学 科	卒業・卒業見込
学 校		

実習が必要な場合は、実習の概要を説明した後に願書を受取致します。出願の前に当該校へご連絡頂くか、学科説明会へご参加ください。

電話、または学科説明会で実習についての説明を受けた (  ヘチェックをお願いします)

学校使用欄

備考	実 見	実 見	実 見	入 出	入 出
----	-----	-----	-----	-----	-----

※裏面に職歴・資格等記入欄があります。必ずご記入ください。



## 職歴・資格等

入学資格に関わる学校以外の学歴		
学校名(正式名称)	卒業年月日	
	西暦 年 月 卒業・卒業見込・中退	
	西暦 年 月 卒業・卒業見込・中退	
	西暦 年 月 卒業・卒業見込・中退	
職歴		
就業先(正式名称)	始期	終期
	西暦 年 月	西暦 年 月
	西暦 年 月	西暦 年 月
	西暦 年 月	西暦 年 月
	西暦 年 月	西暦 年 月
	西暦 年 月	西暦 年 月
	西暦 年 月	西暦 年 月
	西暦 年 月	西暦 年 月
	西暦 年 月	西暦 年 月
資格等		
取得年月	資格・免許	
西暦		
西暦		
西暦		
西暦		
西暦		
西暦		
西暦		
西暦		

※行が不足する場合は、医療・福祉関係のものを優先でご記入ください。

## 実務経験(見込)申告書

厚生医療福祉専門学校 福岡校  
学 校 長 殿

申告者 氏 名 \_\_\_\_\_ ④  
(出願者) 〒□□□□-□□□□

現住所 \_\_\_\_\_  
〒□□□□ □□□□

私の相談援助に関する実務経験は、次のとおりですので、所属長等の証明書を添えて、申告します。

西暦 年 月 日

施設の種類	職種	コード	期 間	証明番号
1			西暦 年 月 日～ 西暦 年 月 日	
2			西暦 年 月 日～ 西暦 年 月 日	
3			西暦 年 月 日～ 西暦 年 月 日	
4			西暦 年 月 日～ 西暦 年 月 日	
5			西暦 年 月 日～ 西暦 年 月 日	
6			西暦 年 月 日～ 西暦 年 月 日	

- (注) 1. 上記の記載内容は、「実務経験(見込)証明書」の記載内容と一致することが必要です。  
2. 施設種類及び職種は、実務経験コード(社会福祉士-P23-29)に記載された通りに記入してください。  
勤務先等での任意の職種は認められません。  
3. 中央内容を訂正した場合は、申告者の印を押印してください。なお、修正テープ等による訂正は認められません。  
4. 本申請用紙が複数必要な場合は、コピーしてご使用ください。

実務経験(見込)証明書<個票>  
〔施設(事業所)職員用〕

ふりがな		性別	生年月日		
氏名		男 ・ 女	西暦	年	月 日
施設等種類					
職 種					
<p>(1)、(2)いずれかにご記入ください。</p> <p>(1) 上記の者は、西暦 年 月 日から当施設・機関に勤務している者であることを証明します。</p> <p>(2) 上記の者は、西暦 年 月 日から 西暦 年 月 日 (一 作 者 月) まで当施設・機関において勤務していた者であることを証明します。</p> <p>西暦 年 月 日</p> <p>所 在 地</p> <p>施設・機関名</p> <p>電 話 番 号</p> <p>施設・機関代表者 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">職印</span></p>					

- (注) 1. 施設種類及び職種は、(P23-29実務経験コード)に記載された通りに記入してください。  
勤務先等での任意の職種は認められません。
2. 証明内容を訂正した場合は、証明者の印を押印してください。なお、修正テープ等による訂正は認められません。
3. 本証明書が複製必要な場合は、コピーしてご使用ください。

## 実務経験(見込)証明書(個票) 〔医療機関職員用〕

ふりがな	生年月日	
氏名	西暦 年 月 日生	
医療機関種別	病 院 ・ 診 療 所 (該当種別を○で囲んでください。)	
職 種 名		
業 務 内 容 (アからエまでの業務をすべて行っていることが必要です。)	ア 患者の経済的問題の解決、調整に係る相談援助 イ 患者が抱える心理的・社会的問題の解決、調整に係る相談援助 ウ 患者の社会復帰に係る相談援助 エ 以上の相談援助業務を行うための地域における保健医療福祉の関係機関、関係職種等との連携等の活動	
(1)、(2)いずれかにご記入ください。 (1) 上記の者は、西暦 年 月 日から西暦 年 月 日まで、当医療機関において、上記アからエまでの相談援助業務を行う職員として勤務している者であることを証明します。 (2) 上記の者は、西暦 年 月 日から西暦 年 月 日まで、当医療機関において、上記アからエまでの相談援助業務を行う職員として勤務した者であることを証明します。 西暦 年 月 日 所 在 地 法 人 名 医 療 機 関 名 電 話 番 号 医 療 機 関 代 表 者		

- (注)1. 施設種別及び職種は、(P20～29実務経験カード)に記載された通りに記入してください。  
 勤務先等での任意の職種は認められません。  
 2. 証明内容を訂正した場合は、証明者の印を押印してください。なお、修正テープ等による訂正は認められません。  
 3. 本証明書が複数必要な場合は、コピーしてご使用ください。

2021年度 麻生医療福祉専門学校 福岡校  
精神保健福祉士短期養成通信課程

## 入学願書

学校使用欄

出願受理番号	
受付日	
課 考	次

貴校の募集要項を承諾のうえ、貴校を受験いたします。

願書記入日	西暦 年 月 日	
フリガナ		
氏名		
(印類と併せて提出) (印類)		
生年月日	西暦 年 月 日生 (満 歳) 男・女	
フリガナ		
居住地		
電話番号( )	携帯電話 ( )	
FAX		
法人名	特 別	
事業所名	職 種	
所在地	電 話 (内線 )	
上記の項目の中から、それぞれ該当するものを選び○をつけてください。 (※学習サポート1/123123456789)		
入学資格	I 福祉系4年初等大学等卒業 (要基礎科目履修) II 福祉系3年制短期大学等卒業・実務経験1年以上 (要基礎科目履修) III 福祉系2年制短期大学等卒業・実務経験2年以上 (要基礎科目履修) IV 社会福祉士	学 費 中 介 料 引 取 扱 欄 1 所属員志望 2 指定実習施設長推薦書 3 卒業生特典 〇〇〇〇〇〇〇 (学校名: ) (学科名: ) 4 学科説明会 参加特典( 月 日 参加)
入学資格に異なる学校		
大 学 短 期 大 学 学 校	学 部 学 科 西 暦 年 月 卒業・卒業見込	
実習が必要な場合は、実習の概要を説明した後に願書を受取致します。出願の前に当該課程へご連絡頂くか、学科説明会へご参加ください。 <input type="checkbox"/> 電話、または学科説明会で実習についての説明を受けた ( <input type="checkbox"/> ヘチェックをお願いします)		
なお、実習配属先は、出願の順番や居住地等を考慮して選択します。		

学校使用欄

課考結果	総合	実習	卒業見込	実務見込	入試	入学
		210				
		100				
		0				

※裏面に学歴・職歴・資格等記入欄があります。必ずご記入ください。

## 推薦書

西暦 年 月 日

麻生医療福祉専門学校 福岡校  
学 校 長 殿

(推薦者)

所 在 地

法 人 名

施設・機関名

電 話 番 号

役 職 名

氏 名



Web説明会視聴用

下記の者は社会福祉(医療)に携わる者として、適格な人物でありますので、貴校に推薦いたします。

出願者氏名

生年月日 西暦 年 月 日生

## 小論文用紙

氏名		生年月日	西暦	年	月	日
----	--	------	----	---	---	---

社会福祉士一般養成通信課程

小論文課題

社会福祉士を目指す理由を述べてください。

精神保健福祉士短期養成通信課程

小論文課題

精神保健福祉士を目指す理由を述べてください。

- ①800字以内で記述すること。  
 ②黒のボールペンもしくは万年筆にて記入すること。  
 ③訂正がある場合は、修正テープ等は使用せず、二重線を引く印紙で訂正印(シャボハタ不可)を押すこと。  
 ④消せるボールペンは使用不可。

Web説明会視聴用
